

「不安」から照らす「生」の諸相 ことば・こころ・肉体・・・建築家を招く

2022年の立原道造 /

立原道造が詩人であると同時に建築家であった（であろうとした）ことはいまでは知られるようになったが、しかしその才能と考え方は、単なるひとりの建築家であった（であろうとした）というレベルにとどまらず、現代の建築にとって第一級の成果ではなかったか、とわたしは考えている。

いっぽうで、まだ立原道造の建築について知らなかった1970年代に、自分の仕事をスタートさせたわたしは、その当初から、作品にある基準をもうけ「物質試行（Experience in MATERIAL）」のナンバーをふってきた。

そしてある時期、立原道造の建築に強い関心をもち、その後、少しずつ理解が深まるにつれ、立原道造の建築と物質試行とが何処かで共振しているように感じられてきたのである。というわけで立原道造の建築と物質試行とを、いちどくらいは並行して考えてみる機会があってもいいのではないかという気になった。

建築の快樂

■講師：鈴木了二氏

早稲田大学名誉フェロー・名誉教授。早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了。鈴木了二建築計画事務所主宰、早稲田大学教授、早稲田大学芸術学校校長を務め、現職。「佐木島プロジェクト」（物質試行37、1998年/「日本建築学会賞作品賞」）、「金刀比羅宮プロジェクト」（物質試行47、2004年/「村野藤吾賞」「日本芸術院賞」）をはじめ、みずから「物質試行」と名付けた多くの建築、写真、映像、インスタレーションなど、ジャンル横断的な活動を展開。『寝そべる建築』（2014、みずすず書房）、『建築零年』（2001、筑摩書房）、『建築家の住宅論』（2007、鹿島出版会）、『物質試行49—鈴木了二作品集1973-2007』（2007、INAXo）ほか著書多数。

主催 愛知県立大学 不安と生の研究会・地域連携センター

2022年12月3日(土) 13:30~15:30 | 愛知県立大学 長久手キャンパスS棟 講義室 / オンライン

募集人数：200名(S棟講義室)・300名(オンライン)
※ 先着順

受講料無料

要事前申込

申込締切
2022年11月29日(火)

■長久手キャンパス図書館 企画展示

「不安」から照らす「生」の諸相×鈴木了二
——2022年の立原道造 / 建築の快樂

2022年12月3日(土) 12時30分~16時30分 入場無料
会場 長久手キャンパス図書館

お問い合わせ先(企画展示について)
愛知県立大学長久手キャンパス図書館
Tel: 0561-76-8841 Eメール: etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp

■申込方法 ※未就学児同伴はご遠慮願います。

- ①愛知県立大学地域連携センターWEBサイト(<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>)にアクセスいただき、特設ページよりお申込みください。
- ②インターネットがご利用いただけない場合は、FAXでお申込みください。【公開講座タイトル】「2022年の立原道造 / 建築の快樂」、【氏名(ふりがな)】、【電話番号】、【FAX番号】を記載して、FAX:0561-64-1104にお送りください。申込受付完了しましたら、FAXでご連絡します。



■お問い合わせ (公開講座について)

愛知県立大学 地域連携センター
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ畑1522-3 Tel: 0561-76-8843 (直通)
Eメール: renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

■注意事項

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策をとり、講座を実施します。参加者にはマスク着用・手指消毒などに協力いただきます。感染拡大状況により、オンライン開催のみに変更することがあります。

■交通アクセス

東部丘陵線(リニモ)「愛・地球博記念公園」
駅下車 徒歩約5分
※学内駐車場をご利用いただけます。

